

# 中小企業競争力強化促進事業

事例  
紹介

製品  
開発

## エノ産業株式会社（東川町）

お客様への解決策、創意工夫で導き出しました

市場対応型製品開発支援事業（一般）

### ～原木外観選別装置の開発～

「板材生産では“節”が生産性や歩留りに影響する。何とかできないか。」という相談を受け、原木外観選別装置を開発しました。

補助事業では、原木をカメラで撮影し、画像解析・AIを用いて選別する装置を試作、解析方法は旭川工業高等専門学校と共同開発を行い、節の有無について90%以上の検出精度を実現し、製品化に成功しました。

### 【補助金を利用した感想】

当社にとって製品開発や改良は、多様化する顧客ニーズに応えるために必要不可欠です。補助事業の利用により、資金負担を軽減することができ、経営面でとても有用でした。



製品  
開発

## 株式会社中井英策商店（伊達市）

新しい顧客層への訴求力…新しいモノへの挑戦で掴みました

市場対応型製品開発支援事業（特定産業分野）

### ～飯寿司製造方法を応用した牛肉発酵食品の開発～

伝統的な発酵食品「飯寿司」を主力商品とする当社は、漬物需要低迷といった消費者志向の変化に対応するため、牛肉を使った新しい発酵食品を着想しました。

補助事業では、畜産農家の(有)長沼ファームに協力を頂き試作を重ね、製品化の目途をつけました。その後も改良を続け商品化に成功し、新商品がメディアに取り上げられたことなどで若者世代へ購買層が広がりました。（令和2年度「北海道新技術・新商品開発賞」食品部門優秀賞受賞）

### 【補助金を利用した感想】

新製品開発の課題の一つに資金確保があります。補助金の活用により思い切ったチャレンジができました。また「補助事業期間中に形にしなれば…」という良い意味でのプレッシャーが、商品化への後押しとなると改めて実感しました。



市場  
開拓

## サンエイ工業株式会社（斜里町）

業界関係者の集まる展示会、知名度向上に最適です

マーケティング支援事業

### ～知床発!! 小型ポテトハーベスターの海外展開～

本事業を活用して、新製品の小型ポテトハーベスター「SS-1N」を令和元年11月にドイツで開催された世界最大の農業機械展「アグリテクニカ」に出展しました。本製品は小規模ジャガイモ農家向けに作業性や安全性を向上させ、他社と大きく差別化した製品です。小型ポテトハーベスターを開発している国内外メーカーはほとんどないことから、複数の企業から問い合わせを受けました。

### 【補助金を利用した感想】

当社製品を海外市場でアピールできたほか、ヨーロッパ市場の製品ニーズや世界の農業機械のトレンドを把握することができ、貴重な機会となりました。得られた情報をもとに今後の製品開発や改良に活かしていきたいと考えています。



現  
場  
改  
善

## 有限会社ルモンド（留萌市）

専門家の継続的なアドバイスを受けて、従業員が輝き出しました

コンサルタント等招へい支援事業

### ～増毛産はちみつを使用した商品でギフト事業へ新規参入し、新たな地盤を作る～

近隣増毛町産のアカシア100%のはちみつを使って開発した新商品「みつばちラスク」「みつばちリング（ドーナツ）」でギフト市場へ参入する新規事業計画を策定しました。補助事業では、販売面・生産面の課題を解決するため専門コンサルタントを招へいし、売り方・作り方の指導を受けました。この結果、これまで以上に従業員に積極性が生まれ、様々なアイデアで、新規事業が順調に伸びています。

#### 【補助金を利用した感想】

外部専門家から継続して指導を受けることは費用面で難しいと考えていたところ、当制度の利用によって、ギフト市場参入のために有益なアドバイスを受けることができました。



人  
材  
育  
成

## 三洋興熱株式会社（帯広市）

次世代後継者のために、アントレプレナーシップ教育

産業人材育成支援事業（派遣）

### ～新規事業を創出・推進するリーダーの養成～

経営人材及び新規事業開発のリーダーとして養成することを目的に、本事業を活用して当社役員を小樽商科大学大学院アントレプレナーシップ専攻課程に派遣しました。経営戦略・経営組織論・マーケティングなどの経営管理に関する知識を学んだほか、新分野へ進出する際の市場分析、事業計画の作成、新規事業の運営についても学び、これらの知識を実際の業務に実践しました。

#### 【補助金を利用した感想】

ここ数年当社では事業の幅を広げるため業務提携を行っており、また、環境変化に対応する新規事業の創出も検討しています。アントレプレナーシップ専攻課程での学びが今後の成果に繋がることを期待しています。



人  
材  
確  
保

## アイ・ティ・エス株式会社（札幌市）

新しい働き方、テレワーク、新規採用や離職防止に効果的です

テレワーク導入支援事業

### ～テレワークの導入による人材の有効活用及びシェア拡大～

育児や介護などを抱える従業員でも働きやすい職場となるように、本事業を活用して在宅勤務用のパソコンやルーターを導入し、従業員のテレワーク環境を整備しました。これをきっかけに社内でもテレワークの活用が一気に広がり、現在では全労働時間の約3割がテレワークによる就業になっています。今後も積極的に利用拡大を図る方針です。

#### 【補助金を利用した感想】

テレワークの導入は、従業員の新規採用・離職防止の面で好影響を及ぼしています。また、通勤ストレスがなくなり、より集中して自分の仕事に取り組みやすい環境になったことで、SEやプログラマーの生産性向上にもつながっています。



FUJITSU



公益財団法人

北海道中小企業総合支援センター

企業振興部 助成支援G

〒060-0001 札幌市中央区北1条西2丁目 経済センタービル9F

TEL.011-232-2403

[E-mail] jyoseishien@hsc.or.jp [URL] https://www.hsc.or.jp/